

令和7年度愛知県立芸術大学科目等履修生募集要項

1 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
- (9) 外国人（日本国籍を有しない者）については、上記（1）から（8）のいずれかに該当し、かつ、科目等履修生として履修する期間の在留資格を既に有している者。

2 履修期間

1年又は半年（前期：4月1日～9月19日、後期：9月20日～3月31日）とします。

ただし、履修を許可された授業科目の形態によっては、当該授業科目の開講期間とします。また、入学時期は、学年又は学期の始めとします。

3 履修科目

別紙の「令和7年度科目等履修生に対して履修を認める授業科目」の中から1又は複数の授業科目を選んでください。科目によっては履修に制限があるため、制限の有無に注意してください。

4 履修単位数

科目等履修生が履修できる単位数は、1学年度あたり20単位以内です。

なお、数年度にわたり履修しても、取得できる単位数は通算して30単位を超えることはできません。

5 出願期間

令和7年2月3日（月）から令和7年2月10日（月）まで

（ただし令和7年3月本学卒業見込者は3月3日（月）までとします）

（期間内の郵便局の消印のあるもの）

※ 前期の出願時に後期の授業の出願をまとめて行うことができます。その際、後期の授業料も併せて前期に納入します。ただし以下の場合に注意してください。

- ①前期の科目のみを履修している者が後期に改めて出願する場合は、再度「検定料」、「入学料」、「授業料」が必要となります。
- ②前期出願時に後期科目も出願している者が後期に追加出願する場合は、後期に「検定料」及び追加科目の「授業料」が必要となります。
- ③年度が変わった場合は、全ての出願手続が必要です。

6 出願書類等

	書類等	備考
1	科目等履修生入学願書・履歴書（所定の様式）	すべての出願者が提出
2	最終卒業学校の卒業証明書	本学卒業者、及び、令和6年度に本学の科目等履修生であった者は提出不要
3	最終卒業学校の単位取得・成績証明書	
4	日本語能力試験によるN2（旧2級）以上の日本語能力認定書の写し ※日本語能力試験は、独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が行うものに限る	出願資格（9）により出願する者のみ提出
5	国籍および在留資格を証明するもの（「パスポートの該当ページ」等の写し）	

※ 各種証明書等に記載された氏名と現在の氏名が異なる者は、戸籍抄本、住民票等改氏名したことが証明できる書類をあわせて提出してください。

※ 出願にあたって提出された住所・氏名等の個人情報、選考の実施、合格通知、入学手続及び個人を特定しない形式での統計資料作成とこれらに付随する事項に利用します。また、取得した個人情報は本人の同意なく第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法令の定めにより提供すべき義務を負う場合には、その限りではありません。

7 出願方法

次の出願書類提出先に「書留郵便」により郵送してください。

封筒の表に「愛知県立芸術大学科目等履修生入学願書在中」と朱記してください。

※ 出願書類に不備がある場合は受理できません。

8 出願書類提出先及び問い合わせ先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

愛知県立芸術大学 学務課 山本

電話 0561-76-2749

9 入学検定料（振込み用紙による納付）

9,800円

※納付された検定料は、返還しません。

10 入学料及び授業料（振込み用紙による納付）

	金額	納入期限
入学料	28,200円	入学手続き期間まで
授業料	1単位につき 14,800円	4月送付の請求書に記載

- ※ 授業料の改定が行われた場合は改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 納付された入学料、及び授業料は返還しません。
- ※ 受講が許可された科目の変更・辞退は原則認められません。

1 1 入学選考の方法

原則として教授会による書類選考

※必要に応じて、面接その他の方法により選考を行う場合があります。

1 2 選考結果の通知

3月下旬までに、本人あて郵送により通知をします。

(電話による問合せには応じません。)

1 3 学部学生に関する規定の準用

科目等履修生については、特に定めのあるものを除き、学部学生に関する規定を準用します。

1 4 その他注意事項

原則として公共交通機関での通学をご検討ください。

令和7年度 科目等履修生に対して履修を認める授業科目

履修科目を選定する際は、必ず学務課職員にご相談ください。

◆履修に制限がない科目◆

(申込み上の注意)

1. 曜日・時間については変更となる場合もあります。
2. 曜日・時間欄に△印のついた授業科目は個人レッスンにつき、別途履修生と相談の上で決定します。
3. ★がついた科目については、本学の卒業生以外は教員免許取得を目的とする履修はできません。

【教養教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間
哲学A	2	前期	金・3
哲学B	2	後期	金・3
西洋の古典文芸	2	前期	火・5
外国文化史	2	後期	火・5
異文化コミュニケーションA	2	前期	月・5
異文化コミュニケーションB	2	後期	月・5
宗教学A	2	前期	金・4
宗教学B	2	後期	金・4
日本史A	2	前期	木・4
日本史B	2	後期	木・4
社会学ⅠA	2	前期	木・3
社会学ⅠB	2	後期	木・3
社会学ⅡA	2	前期	木・4
社会学ⅡB	2	後期	木・4
数学A	2	前期	月・5
数学B	2	後期	月・5
自然科学とその周辺A	2	前期	月・3
自然科学とその周辺B	2	後期	月・3
人類学A	2	前期	木・4
人類学B	2	後期	木・4
基礎物理学A	2	前期	火・4
基礎物理学B	2	後期	火・4
西洋演劇論	2	前期	水・4
日本国憲法	2	前期/後期	火・5/金・3
芸術と諸科学	2	後期	水・4～5(隔週)
ドイツ語初級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	月・3/4
ドイツ語初級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	水・2/3
ドイツ語中級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	火・4
ドイツ語中級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	火・3
ドイツ語上級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	火・3
ドイツ語上級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	火・4
フランス語初級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	月・3/木4/木・5
フランス語初級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	水・3/4
フランス語中級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	月・3
フランス語中級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	水・3
フランス語上級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	水・5
イタリア語初級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	月・3/4
イタリア語初級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	火・3/水・2
イタリア語中級ⅠA/ⅠB	各1	前期/後期	水・4
イタリア語中級ⅡA/ⅡB	各1	前期/後期	水・3

【基礎教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間
美学A★	2	前期	月・3
美学B★	2	後期	月・3
日本美術史概説A★	2	前期	火・4
日本美術史概説B★	2	後期	火・4
西洋美術史概説A★	2	前期	水・4(予定)
西洋美術史概説B★	2	後期	水・4(予定)
現代アート概説A★	2	前期	水・5
現代アート概説B★	2	後期	水・5
デザイン史A	2	前期	金・4～5(隔週)
デザイン史B	2	後期	金・4～5(隔週)
美術解剖学★	2	通年	金・3～4(隔週)
音楽学概説	2	前期	火・5
西洋音楽史概説A★	2	前期	火・3
西洋音楽史概説B★	2	後期	火・3
日本音楽史概説★	2	前期	集中講義

【美術学部専門教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間
西洋美術史特講Ⅰ★	2	後期	水・5(予定)
日本美術史特講Ⅰ★	2	前期	月・4
東洋美術史特講Ⅱ★	2	後期	木3～4(隔週)
デザイン・工芸概論A★	2	前期	集中講義
デザイン・工芸概論B★	2	後期	集中講義

【教職に関する科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間
教職入門	2	後期	月・5/火・4
教育原理	2	前期	月・5/火・5
教育心理学	4	通年	火・3/火・4
道徳教育指導論	2	前期/後期	月・3/火・5
生徒・進路指導論	2	前期/後期	木・4
教育相談	2	前期/後期	月・3
特別支援教育論	1	後期	木・3
教育方法・総合的な学習の時間の指導論	2	前期	火4/木5
特別活動論	2	後期	月・5/水・4
教育課程論	2	前期	月・5/水・4
教職ICT活用論	1	前期/後期	木・3

【博物館に関する科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間
生涯学習概論	2	後期	木・4
博物館概論	2	前期	水・4～5(隔週)
博物館経営論	2	後期	水・5
博物館情報・メディア論	2	前期	水・3
博物館教育論	2	前期	木・4～5
考古学	2	前期	木・3
博物館資料論	2	前期	火・3
博物館資料保存論	2	後期	金・4
博物館展示論	2	後期	金4～5(隔週)

履修科目を選定する際は、必ず学務課職員にご相談ください。

◆履修に制限がある科目◆

(申込み上の注意)

- 曜日・時間については変更となる場合もあります。
- 曜日・時間欄に△印のついた授業科目は個人レッスンにつき、別途履修生と相談の上で決定します。
- 本学以外の大学を卒業した者で本学の教員免許取得科目を履修しようとする者は、大学により科目の設定・名称・カリキュラムが異なる為、本学の科目が自分に必要な科目に該当するかどうか、各自、事前に自分が卒業した大学及び教育委員会等へ相談し、確認の上で出願してください。

(科目の履修についての注意)

- 教育実習**
「教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は事前に担当に相談をすること、本学卒業生であり、「教育実習」及び「教職実践演習」以外の教職に関する科目の全ての単位取得ができていない場合のみ履修ができます。
また、実習校の内諾を受けていないと履修は認めません。
- 介護等体験**
介護等体験は中学校免許取得の必須条件です。体験実施前年度に担当者に相談の上、ガイダンスに出席した者に限り、介護等体験を実施することができます。この条件を満たさない場合は、体験の実施はできません。
詳細は担当者に問い合わせください。

【教養教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間	制限内容
コンピューター基礎Ⅰ	2	前期	火・3/5	本学の学部を卒業した者に限ります
コンピューター基礎Ⅱa	2	後期	火・3、5/木・3	
コンピューター基礎Ⅱb	2	前期	月・5/木・4	
	2	後期	木・3	
コンピューター基礎Ⅱc	2	後期	月・5	
基本体育B	1	後期	火・3/4	
身体運動演習ⅠA	1	後期	水・5/木・3/4	

【美術学部専門教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間	制限内容
素描及び色彩研究	4	後期	集中講義	本学の学部を卒業した者に限ります ※ 上記以外にも制限があるため、学務課職員に確認してください
立体造形の研究	4	前期	集中講義	
デザインの基礎の研究	4	前期	集中講義	
木工実習	2	前期	集中講義	
材料研究	4	-	午前集中	
工房実習Ⅰ	2	前期	午前集中	
図学(図学及び遠近法)	4	通年	木・5	本学の学部を卒業した者に限ります

【音楽学部専門教育科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間	制限内容
ピアノ奏法ⅠA	1	前期・後期	△	本学の学部を卒業した者又は本学学生と同等の学力を有すると認められる者で、教育職員免許取得希望者に限ります ※1 上記以外にも制限があるため、学務課職員に確認してください ※2 当該科目のAを今年度前期に本学で修得した者に限ります
ピアノ奏法ⅠB	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅡA	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅡB	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅢA	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅢB	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅣA	1	前期・後期	△	
ピアノ奏法ⅣB	1	前期・後期	△	
ソルフェージュA ※1	1	前期・後期	月・1または2	
ソルフェージュB ※1	1	前期・後期	月・1または2	
ソルフェージュC ※1	1	前期・後期	月・1または2	
ソルフェージュD ※1	1	前期・後期	月・1または2	
指揮法基礎	2	前期・後期	集中講義	
声楽A	1	前期	△	
声楽B ※2	1	後期	△	
合唱A	1	前期	月・3	
合唱B ※2	1	後期	月・3	
合奏A	1	前期	木・3	
合奏B	1	後期	木・3	
和声ⅠA ※1	2	前期	火・1	
和声ⅠB ※1	2	後期	火・1	
和声ⅡA ※1	2	前期	火・2	
和声ⅡB ※1	2	後期	火・2	
日本音楽演習	2	前期/後期	前期集中または水・1	

【教職に関する科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間	制限内容
音楽科教育法A	4	通年	月・5	本学の学部を卒業した者に限ります ※教育実習については科目の履修についての注意事項を必ず確認してください。
音楽科教育法B	2	前期	月・4	
音楽科教育法C	2	後期	月・4	
美術科教育法A	4	通年	前期 金・4 / 後期 金・3	
美術科教育法B	2	前期	木・5	
美術科教育法C	2	後期	金・4	
工芸科教育法A	2	前期	金・5	
工芸科教育法B	2	後期	集中講義	
教育実習Ⅰ	1	-	月・6	
教育実習Ⅱ	2	-	各自の実習期間	
教育実習Ⅲ	2	-	各自の実習期間	
教職実践演習	2	後期	火・5	

【博物館に関する科目】

授業科目	単位数	開講時期	曜日・時間	制限内容
博物館実習	3	-	各自の実習期間	本学の学部を卒業した者に限ります

令和7年度 愛知県立芸術大学科目等履修生入学願書

受験番号(記入しない) _____
令和 年 月 日

愛知県立芸術大学長 殿

氏名 _____

私は、貴大学において下記のとおり履修したいので、科目等履修生としての入学を許可してください。

記

- 履修期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
- 履修科目

授業科目	単位数

- 志願理由 (科目別に簡潔に記入すること)

検定料納付証明書貼付欄

履 歴 書

年 月 日

写真貼付

縦 4cm × 横 3cm

ふ り が な				
氏 名		※男・女		
生 年 月 日		年 月 日生		
現 住 所		〒	電話 番号	
勤 務 先	名 称	職 名		
	所 在 地	電 話 番 号		
学 歴		年	月	中学校卒業
		年	月	
		年	月	
		年	月	
		年	月	
		年	月	
		年	月	
		年	月	
職 歴		年	月	
		年	月	
		年	月	
		年	月	

※印のところは、該当するものに○を付けること。

